

## 研究実施のお知らせ

研究課題名： 当院における栄養指標として MUST、GLIM 基準の導入とその効果について  
研究期間： 仙台市立病院倫理委員会承認後～令和8年6月30日

仙台市立病院では、倫理審査委員会の承認及び院長の許可の基、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月 30 日施行)に基づき、匿名化された既存試料・情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2023年1月1日から2025年12月31日までに当院へ入院された方

### 【研究の目的と意義】

当院では2024年6月より低栄養の評価として GLIM 基準(Global Leadership Initiative on Malnutrition:2019年に提唱された成人の低栄養診断基準。従来の食物摂取不足による低栄養に加え、医療施設における疾患関連性低栄養も考慮された、低栄養の診断及び栄養治療における世界共通の基準とされている)を導入し、患者の栄養状態評価を行っています。新基準を導入した事による効果、課題について従来の栄養状態評価法で得られた情報と比較することで検証いたします。

### 【研究の方法】

電子診療録に記録されている患者さんの基本情報、診断名、臨床経過、低栄養スクリーニングツールである MUST (Malnutrition Universal Screening Tool)での点数、GLIM 基準での評価、SGA (Subjective Global Assessment:主観的指標を用いた栄養アセスメントツール)での点数を抽出し、解析します。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報(年齢、身長、体重等)・アンケート、栄養評価指標等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

### 【利益相反の状況】

この研究は、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

### 【研究の実施体制】

この研究は、単施設における研究として実施されますが、**本研究で得られた情報は二次利用または関連する多施設研究のために他の研究機関に提供される可能性があります。その場合には改めて情報公開を行います。**

研究代表者:

仙台市立病院 外科 **医長 中村 崇宣**

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点や研究に関するご質問がございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

#### 【問合せ先】

仙台市立病院 外科

**医長 中村 崇宣(研究代表者)**

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話:022-308-7111(代表)